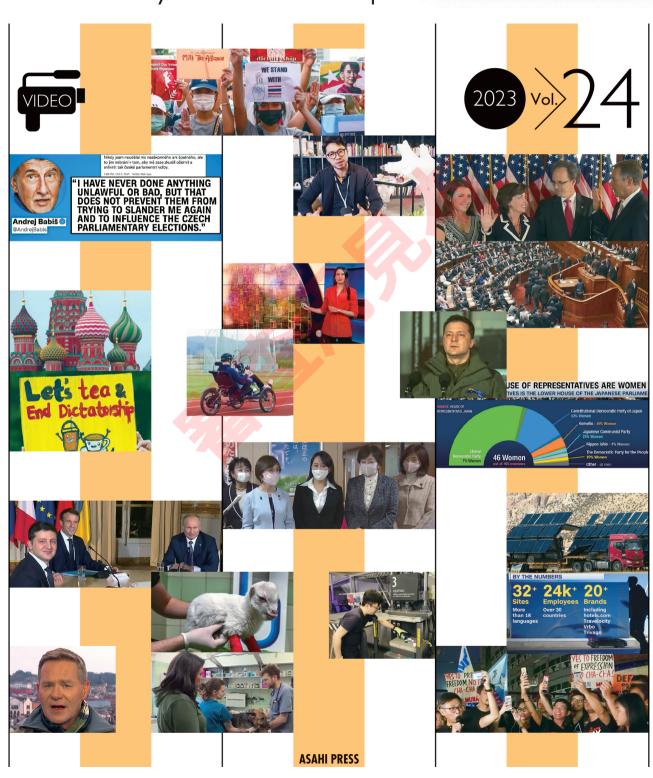
# **ENGLISH FOR** THE GLOBAL AGE WITH



Kansai University CNN Research Group



# 見本のご請求はこちらをクリックしてお申込みください



# ENGLISH FOR THE GLOBAL AGE WITH WOL.24

Kansai University CNN Research Group

# 音声再生アプリ「リスニング・トレーナー」を使った 音声ダウンロード



朝日出版社開発のアプリ、「リスニング・トレーナー(リストレ)」を使えば、教科書の音声をスマホ、タブレットに簡単にダウンロードできます。どうぞご活用ください。

#### ● アプリ【リスニング・トレーナー】の使い方

#### 《アプリのダウンロード》

App StoreまたはGoogle Playから「リスニング・トレーナー」のアプリ (無料) をダウンロード App Storeは こちら▶



Google Playは こちら▶



#### 《アプリの使い方》

- ① アプリを開き「コンテンツを追加」をタップ
- ② 画面上部に【15694】を入力しDoneをタップ

## 音声ストリーミング配信》》》

この教科書の音声は、 右記ウェブサイトにて 無料で配信しています。



https://text.asahipress.com/free/english/

English for the Global Age with CNN, Vol.24

Copyright © 2023 by Asahi Shuppan-sha

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced in any form without written permission from the authors and the publisher.

#### はしがき

本書は、2000 年から出版されている English for the Global Age with CNN International シリーズの 2023 年度版です。この 1 年間に起こった出来事の中から、日本人の英語学習者の関心を呼んだトピックを選び出しました。

経済状況が低迷するなか、わが国は大地震、津波、また豪雨など、未曾有の自然災害に見舞われ、さらに原発事故の後遺症が尾を引き、国の将来像がますます見えにくくなっています。2020年以来のコロナ禍はなおも続き、昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻は、国際情勢の不透明さに拍車をかけています。そのような状況のもと、英語に対するニーズは相変わらず高いものがあります。社内の共通言語として英語を導入する大手企業も増えるなか、日本人がグローバルな舞台で発言を求められることは当たり前になってきました。

ただ注意しなければならないのは、日本の若者が英語を身につければ社会で活躍する場が保証されるわけではないこと。世界規模でモビリティが高まるなか、海外の優秀な人材との競争に生き残るために必要な最低限の能力として、高い英語力が求められているのです。そうなると、英語で世間話ができたり、資格試験で好成績を収めたりする程度では、誰にも相手にされないことは、火を見るよりも明らかです。

むしろ、時々刻々と変化する世界情勢を的確に把握し、異なる意見を持つ人たちと対等に渡り合える英語力、またそれを裏打ちする教養こそが重要になってきます。そのような意味において、24時間体制で英語のニュースを発信し続ける CNN の放送利用することは、私たちの英語運用能力を高めるばかりか、物事を考えるときの大きな糧 (food for thought) になるといっても過言でないでしょう。

本書の編集方針は、今を考える上で注目したいトピックに対して、リスニング、ライティング、ボキャブラリーの問題を配することによって、重要な表現が身につくよう工夫してあります。また、世界各地からのレポートを聞くことによって、グローバル時代の多様な英語 (Englishes) を体験してもらえるよう編集しました。各レッスンの作業内容を以下に記しますので、その趣旨を十分に理解された上で、本書を最大限に活用してください。なお、教室内における本書の使用と並行して、朝日出版社から月間で出ている CNN の情報誌 English Express を利用すること、さらに CNN ニュースを素材にしたオンラインテスト CNN GLENTS を受験することで、英語力だけでなく国際教養力を高めることにもチャレンジするといいでしょう。

#### Warm up



レッスンに出てくるニュースの一部を取り上げて、「聴き取り」と「内容理解」のポイントを解説しています。ウォーミングアップとして練習して、本篇への準備をしてください。

#### Words and Phrases to Study



レッスンに現れる重要な語彙を取り上げました。Definitionsのセクションで、定義に該当する語彙を上の語群から選んでください。また、それぞれの語(句)を Examples にあげた例文の適切な場所に必要があれば変化形にしたうえで、入れてください。

#### Blanks to Fill In



ここでは、指示にしたがって、ストーリーを聴き取ってください。空所には1語ずつ単語が入ります。聴き取りは、この教科書の中心的な作業です。納得のいくまで、何度も繰り返し聴くことが大切です。

#### Judgments to Make



ストーリーを聴いた上で、このセクションの英文が内容に合致しているかどうかを考えてください。もし合致していれば T、違っていれば F で答えます。F の場合、正しい英文に直して言ってみましょう。

#### **Partial Composition**



ストーリーに現われた表現を使って、日本文を英語に直してみましょう。一見難しそうですが、Blanks to Fill In をよく見直して、使えそうな表現を探し出してください。

なお、最後になりましたが、本書編集の段階で、朝日出版社の日比野忠氏をはじめ、英語テキスト編集部の皆さんには、前編以上にお世話になりました。この場をかりて御礼申し上げます。

2022 年 10 月 関西大学 CNN 英語研究会

奥田 隆一 カイト由利子 山本 英一 A. S. Gibbs A. Bennett Brian Murray Oliver Belarga 鈴木 義孝

# **Contents**

はしがき	
<b>CNN</b> ニュース英語の特徴	ii
<b>CNN</b> で話される英語の特徴と音声変化のポイント	vii
Unit 1: Ukraine's Comedian-turned-president	1
ー ウクライナ ゼレンスキー大統領の軌跡をたどる	
Unit 2: Four-Footed Refugees	10
ウクライナで置き去りのペットを救うポーランド獣医師たち	
Unit 3: Noble Journalism	19
ノーベル平和賞受賞! マリア・レッサの信念	<b>1</b> )
ノーベル平和負受負!マリア・レッサの信念	
Unit 4: No Mere Fill-In	28
NY 州初の女性知事! キャシー・ホークル氏とは?	
Unit 5: Look but Don't Speak	37
先進諸国で最低レベル 女 <mark>性の政治参加が進</mark> まない日本	
Unit 6: Chips in Short Supply	46
「半導体チップ」の危機的不足で世界の自動車業界が窮地に	10
一十等件プラフ」の心域的不足でに外の自動半来外が影地に	
Unit 7: More Than More Pandas	55
癒されパ <mark>ンダの保護</mark> 活動、個体数回復の背景に中国巨大企業?	
	- 4
Unit 8: Trash Transformation	64
台湾の起業家が世界の建築を変える? 廃棄物を建材に使用	
Unit 9: Allies Against Authoritarianism	73
「ミルクティー同盟   アジアの若者たちが反権威主義掲げ結束	
Unit 10: Suggestive Revelations	82
世界の指導者たちの秘密取引を暴く!? 「パンドラ文書」公開	
Heli 44. Transl Pages in the Office	01
Unit 11: Travel Boom in the Offing	91
「デジタル証明書」で旅行需要回復へ期待	
Unit 12: Miraculous Footwork	100
下半身まかの里性 巻髄インプラントで再が歩行可能に	

#### CNN ニュース英語の特徴

ニュースと言えば、新聞やインターネットで読める「書かれた記事」と、ラジオやテレビやインターネットなどで聴取できる「音声や画像による記事」がある。新聞英語に関しては独特のスタイルがある。また、テレビやラジオのニュースにもある程度スタイルがある。定時のニュースではアナウンサーが書かれた記事を読むので、スタンダードな英語が話される。しかし、テレビでは特に現場でのインタビューなどがそのまま放送されることが多い。CNNニュースの特徴は、現場からのレポートが、ほとんどの場合そのまま採用されていることである。ここに、書かれた新聞英語と語られる放送英語の特徴の違いが出てくる。以下では、CNNニュースでよく耳にする現場からのレポート中心の英語の特徴をまとめておくことにする。

#### 1 CNN ニュースの特徴

CNNニュースでは、アンカーが原稿を読み上げるのではなく、話題について短く述べ、次に現地のレポーターの報告を放映するという形式が取られている。また、インタビューがそのまま使われているので、インタビューを受けた人の準備なしの受け答えが頻繁に見られる。口語英語の特徴である。

#### 2 口語英語の特徴

特徴 1: あらかじめ準備された英語でないので、考えながら話すということがあったりするため、文の途中でポーズがおかれたり、意味のない表現が挿入されたり、文構造が途中で変わったりする。

- (1) well とか you know, you see, kind of, say という表現の多用
- (2) 同じ単語や表現の繰り返し
- (3) 文の途中の無音のポーズ
- (4) 日本語の「えー」とか「あのー」にあたる意味のない erm という語が使われる
- (5) 文構造が途中で変わってしまう

#### 特徴 2:省略や縮約形が多用される。

(6) I'm や You've などの縮約形や短縮形の使用:

I am  $\rightarrow$  I'm, I would  $\rightarrow$  I'd, they are  $\rightarrow$  they're, do not  $\rightarrow$  don't, have not  $\rightarrow$  haven't, are not  $\rightarrow$  aren't, were not  $\rightarrow$  weren't, does not  $\rightarrow$  doesn't, has not  $\rightarrow$  hasn't, was not  $\rightarrow$  wasn't, did not  $\rightarrow$  didn't, had not  $\rightarrow$  hadn't, should have  $\rightarrow$  should've, because  $\rightarrow$  cos

(7) 接続詞の that や目的格の関係代名詞の省略:

I think (that) he is a good man.

#### (8) 文頭の省略:

I hope he's coming. → Hope he's coming.

Do you want a drink? → Want a drink?

You/We'd better be careful. → Better be careful.

That sounds nice to me.  $\rightarrow$  Sounds nice to me.

#### 特徴3:等位接続詞と付加疑問文の多用

- (9) 等位接続詞の多用:従位接続詞や分詞構文を使うとより堅苦しくなるので、 口語英語では等位接続詞の and, or, so などが文頭で多用される。
- (10) 付加疑問文の多用:アンカーとレポーターのやり取りで確認をする時によく使われる。

#### <例1>

You type, he records. (8) **Doesn't** even matter if he can't see the screen.

#### <例2>

We just (1) kind of call (6) 'em his shoes. "Come put your shoes on.".

#### <例3>

When I saw him sprinting like that, it was amazing. (2) It...it just... (5) I couldn't believe it.

#### <例4>

People want to use... people have their mobile phones. And it's a great, we think, new addition to have these green boxes around London.

#### <例5>

**Sherry Portanova:** (1) **Well**, at first, he really does not want you to put (6) **'em** on there. But once he has them on, then (6) **he's** just happy as a clam to go out and run around.

#### <例6>

Japan needs more women to have children. The fertility (6) **rate's** low; the population (2) **is...is** getting older and shrinking; but this stagnant

economy also needs more workers—a double crisis facing lawmakers.

#### <例7>

**Matthew Chance:** (2) **Do...do** you think, one day, it could become more important to Russia than, say, Europe?

**Lilya Ivanova** (Student of Mandarin): I <sub>(6)</sub> **don't** think that it will be more important <sub>(2)</sub> **in...in** culture, but in business, I think <sub>(7)</sub> **it** will be so.

#### <例8>

Waheguru Pal Singh Sidhu (Brookings India): People have used the phrase frenemies. I would actually reverse that and say this is more like enefriends.

(1) You know, (9) so, (6) it's more that they were thought of as enemies but (6) they're trying to see how they can be friends.

#### <例9>

Nina dos Santos: (9) So, my average day starts at around about five thirty in the morning. I'll often have sent off a couple of e-mails, probably from bed; tapped away silently ... (4) erm ... before six a.m. (9) And then I make my way into the office around about seven, seven thirty. Then I'll head into makeup. (6) I'll check my e-mails when I get to my computer, read through the rundown, then (6) it's into the studio.

# 3 CNN の決まり文句

- (A) CNN のニュースではレポーターが登場するが、「…については~がお送りします。~さん!」とアンカーが呼びかける。この時には次のような表現が使われる。
  - (1) Here's ~. という表現

Here's CNN's Kyung Lah with the story.

(2)~explainsという表現

<u>Jim Boulden explains</u>.

(3)~looks at ... という表現

Sumnima Udas now <u>looks at</u> the changing relationship between Beijing and New Delhi.

(4) ~ have a look at ... という表現

World affairs correspondent Jill Dougherty <u>has a look at</u> a very familiar face and name.

(5)~takes a look という表現

John Vause takes a look from Beijing.

(6) ~ reports on ... という表現

and <u>Liz Neisloss reports on</u> the training that leaders say will sharpen the country's competitive edge and boost the bottom line.

(7)~file a report という表現

And CNN's Neil Curry filed this report from the "blue carpet."

(8)~spoke to ... という表現 <インタビューをしたという事を述べている>

<u>Paula Hancocks spoke to</u> some of the workers at Fukushima.

(9) ~ brings us ... という表現

Our Ralitsa Vassileva brings us an amazing story of faith, survival and love.

(10) ~ gives us a lesson という表現

CNN's John Vause gives us a lesson.

(11) ~ shows us ... という表現

For this week's Eco Solutions, <u>Kyung Lah shows us</u> how the recent nuclear crisis could fuel a shift in where Japan gets in energy.

(12) ~ has the story. という表現

Lisa Sylvester has the story.

(13) ~ has the details. という表現

Samuel Burke has the details.

(14) As~explains, ... という表現

<u>As David McKenzie explains</u>, adults can now face stiff fines or even jail time if they don't call Mom and Dad.

(15) As~reports, ... という表現

As Will Ripley reports, an eruption would be disastrous.

#### (B) レポートの締めくくりの表現

レポートの最後には「…から~がお伝えしました」と言う。この場合には、「レポーターの名前+所属+現地名」という形式が使われる。現地名がそんなに有名でない時には、(2)のように、国名もその後につけられる。もちろん所属は CNNなので、「レポーターの名前、CNN、現地名」となる。また(3)のように、現地名ではなく場所の名が使われたり、(4)のように番組名が使われたりもする。(5)の例のように現地名が省略されることもある。

- (1) Sumnima Udas, CNN, New Delhi. (CNN のスムニマ・ウダスがニューデリーからお伝えしました)
- (2) Will Ripley, CNN, Mount Fuji, Japan. (CNN のウィル・リプリーが日本の富士山からお伝えしました)
- (3) Jill Dougherty, CNN, the State Department. (CNN のジル・ドーティが国務省からお伝えしました)
- (4) Laurie Segall, CNN Money, New York.

  (CNN マネーのローリー・シーガルがニューヨークからお伝えしました)
- (5) Ralitsa Vassileva, CNN.
  (CNN のラリッツァ・バシルバがお伝えしました)

#### CNN で話される英語の特徴と音声変化のポイント

#### 1. CNN で話される英語の特徴

一つのトピックの中で、アンカーがアメリカ人でレポーターがイギリス人、またはその反対ということが普通なので、アメリカ英語とイギリス英語の両方が使われるのが CNN の英語の特徴だ。どのアンカーとレポーターがアメリカ英語を話し、どのアンカーとレポーターがイギリス英語を話すのかをあらかじめ知っておくと、各英語の特徴がはっきり分かって、聴く時の参考になる。以下に、各アンカーとレポーターの話す英語を中心に分類し、各英語の特徴のまとめを示し、具体例をあげて解説する。さらに、オーストラリア英語とカナダ英語のアンカー、レポーターもあげておいた。また、英語を聴き取る時のポイントになる音声変化についても具体例を挙げて解説しておいたので、参考にしていただきたい。

#### 1.1. アメリカ英語の発音の主な特徴

#### 「特徴 1] /æ/ という発音

まず、アメリカ英語で一番の特徴というのは、/æ/という発音だ。日本語の「ア」の口の構えで「エ」を発音した音に近い。cat, fat, mad, Japan 等の語の下線部の音。

#### [特徴 2] /t/ や/d/ という音の弾音化

その次に特徴的なのは、/t/ や/d/ という音が、弾音化して /r/ に近い音になることだ。computer は「コンピューラー」に、better は「ベラー」に、powder は「パウラー」に、louder は「ラウラー」に、water は「ワーラー」に、party が「パーリー」に聞こえる。

#### [特徴 3] /ər//əɪr/という発音

さらに、アメリカ英語で特徴的なのは、 $/\partial xr/$ という発音だ。口をあまり開かず「アー」と「ウー」の中間のような音に近い。語尾に現れる  $/\partial xr/$  と語中に現れる  $/\partial xr/$  だが、この /r/ の発音はイギリス英語では使われない事に注意。 paper, meter, keeper などや learn, certain, earth などの語の下線部の音。

#### 「特徴 4] /a/という発音

もう一つの特徴は、イギリス英語では /ɔ/ と発音するところで、/ $\alpha$ / と発音することだ。hot, god, want 等の語の下線部の音。「r」の口の構えで「t」を発音したような音。イギリス英語の方は唇を少し丸めて発音される。

#### 1.2. アメリカ英語を使うアンカーとレポーター



#### Kristie Lu Stout

CNNのアンカー兼特派員で、香港を拠点に活動。スタンフォード大学においてメディア研究で学士号と修士を取得。北京の清華大学で中国語も研究。米中関係、Covid-19の大流行、異常気象の余波など、主要なニュース速報をニュースルームや現場からリポートしている。また、中国の発展が私たちの世界をいかに劇的に変化させるかに焦点を当て続けている。



**Kristie Lu Stout:** There is a growing (a) <u>list of</u> automakers cutting production because of the chip crunch: in (1) <u>Japan</u>, you have Subaru, (2) <u>Toyota</u>, (3) <u>Honda</u> and Nissan; and in the US, Ford and GM. Now, (b) <u>in a</u> statement, GM says this, quote: "(c) <u>Despite our</u> mitigation efforts, the semiconductor shortage will impact GM production in (d) <u>2021</u>. We're currently assessing the overall impact, but our focus is to keep producing our <u>most in-demand</u> products."

#### 【アメリカ英語の発音の特徴】

- (1) Japan ▶/æ/という発音。[特徴 1]
- (2) Toyota/ta/ ▶/ra/ [特徴 2] 「トヨタ」が「トヨラ」と聞こえる。
- (3) Honda ▶/a/という発音。[特徴 4]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) list of ▶ list の語尾の /t/ と of の語頭の /ə/ がつながり「リスタヴ」と聞こえる。
- (b) in a ▶ in の語<mark>尾の /n/</mark>と、後の a の /ə/ がつながり「イナ」と聞こえる。
- (c) Despite our ▶ Despite の語尾の /t/ と our の語頭の /ə/ がつながり「ディスパイタワ」と聞こえる。
- (d) 2021 アメリカ英語では twenty や plenty のような語で /nt/ が続くと、/t/ の音が消えて発音される。「トゥエニー トゥエニーワン」と聞こえる。



#### **Carl Azuz**

「CNN 10」のアンカーを担当した。番組のプロデューサー、レポーター、ライターなどを歴任、イラク戦争から世界で最も高価なアイスクリーム・サンデーまで、あらゆるトピックを取り上げて、詳しく解説することに重点を置いてきた。これまで CNN インターナショナルのライター兼アソシエイト・プロデューサーとしても活躍。ジョージア大学で通信芸術制作の学士号を取得。



**Carl Azuz:** Next, to the moon and (1) <u>back</u>-and back again? NASA is moving forward with its Artemis III mission. Its goal is to (a) <u>put a</u> (2) <u>man</u>

and, for the (b) first time, a woman on the moon, in (c) 2024. No one has set (d) foot there since (3) 1972, and there are (4) concerns about whether NASA will have enough money for this, whether it'll be (5) worth the cost, whether it'll be (d) safe enough to do and whether it'll be a goal of the next presidential administration. Political priorities for NASA are always changing. The agency is focused on the moon and beyond.

#### 【アメリカ英語の発音の特徴】

- (1) back ▶/æ/という発音。[特徴 1]
- (2) man ▶/æ/という発音。[特徴1]
- (3) 1972 の seventy-two ▶/t/ という音の弾音化 [特徴 2]:「セヴリートゥ」と聞こえる。
- (4) concerns ▶ /ər/という発音。[特徴 3]
- (5) worth ▶ /ər/という発音。[特徴 3]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) put a ▶ put の語尾の /t/と a の /ə/ がつながり「プッタ」と聞こえる。
- (b) first time ▶ first の語尾の /t/ と time の /t/ がつながり「ファースタイム」 と聞こえる。
- (c) 2024 twenty のような語で /nt/ が続くと、/t/ の音が消えて発音される。 「トゥエニー」と聞こえる。
- (d) safe enough ▶ safe の語尾の /f/ と enough の /i/ がつながって「セイフィナフ」と聞こえる。



#### Will Ripley

CNNの台北支局のSenior International Correspondent 特派員として活躍中。 ジャーナリストとして 15 年の経験を持ち、日本から、アジア太平洋地域の 主要なニュースを担当。コロンビアのミズーリ大学でジャーナリズムを学 び、ベテランのカメラマンや編集者としても活躍。



**Will Ripley:** (a) <u>Last year</u>, a judge in the Philippines found the veteran journalist and her (1) <u>former</u> colleague Reynaldo Santos, who wrote the story, guilty of cyberlibel. It (2) <u>followed</u> the publication of (b) <u>an article</u> in (c) <u>2012</u> on her online news website Rappler (d) <u>about a</u> (3) <u>top</u>-level judge with links to a businessman with (e) <u>an allegedly</u> shady (4) <u>past</u>.

#### 【アメリカ英語の発音の特徴】

- (1) former ▶/ər/という発音。[特徴 3]
- (2) followed ▶/a/という発音。[特徴 4]
- (3) top ▶/a/という発音。[特徴 4]
- (4) past ▶/æ/という発音。[特徴 1]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) Last year ▶ lastの語尾の /t/とyearの /j/ がつながり「ラスチヤ」と聞こえる。
- (b) an article ▶ an の語尾の /n/と article の /ə/ がつながり「アナーティクル」と聞こえる。
- (c) 2012 twenty のような語で / nt /が続くと、/ t /の音が消えて発音される。「トゥエニー」と聞こえる。
- (d) about a ▶ about の語尾の /t/ と a の /ə/ がつながって「アバウタ」と聞こえる。
- (e) an allegedly ▶ an の語尾の /n/ と allegedly の /ə/ がつながって「アナレジェドリー」と聞こえる。



#### **Brynn Gingras**

ニューヨークを支局の特派員で主要なニュース速報を担当している。2016年3月にCNNに入社して以来、大学入試スキャンダル、ハーヴェイ・ワインスタイン、#MeToo 運動、COVID-19パンデミックの発生などを担当。エドワード・R・マロー賞、全米エミー賞を受賞。エール大学ではアメリカ研究および社会学を専攻。



#### 【アメリカ英語の発音の特徴】

- (1) interview ▶/ər/という音の弾音化 [特徴 2]: 「イナビュー」と聞こえる。
- (2) governor ▶/ər/という発音。[特徴 3]
- (3) asked ▶/æ/という発音。[特徴 1]
- (4) confidence ▶/a/という発音。[特徴 4]

#### 【音声変化のポイント】

(a) one-on-one ▶ one の語尾の /n/と on の /ə/ がつながり「ワノンワン」と

聞こえる。

- (b) was enough ▶ was の /z/ と enough の /i/ がつながり「ワズィナフ」と聞こえる。
- (c) get involved ▶ get の /t/ と involved の /i/ がつながり「ゲティンヴォルヴド」と聞こえる。



#### Elizabeth Cohen

CNN の健康・医療・ウェルネス部門のシニア医療特派員で、CNN と CNN. com で医療ニュース速報や健康消費者向け報道を担当。エボラ出血熱の報道で、Alliance of Women in Media から Gracie 賞を受賞。ニューヨークのコロンビア大学では歴史学の学士号を、ボストン大学では公衆衛生学の修士号を取得し、優秀同窓生賞を受賞。Television から Gracie Award を受賞した。



**Elizabeth Cohen:** Now, he (1) can walk (a) about a mile without assistance, (2) thanks to this device. It sends electrical impulses to (b) his spine. He can control it through his (3) computer. Scientists have been researching electrical stimulation (c) as a treatment for paralysis for three decades.

#### 【アメリカ英語の発音の特徴】

- (1) can ▶/æ/という発音。[特徴 1]
- (2) thanks ▶/æ/という発音。[特徴1]
- (3) computer ▶/t/という音の弾音化 [特徴 2]: 「コンピューラー」と聞こえる。

#### 【音声変化のポイント】

- (a) about a ▶ about の語尾の /t/と a の /ə/ がつながり「アバウタ」と聞こえる。
- (b) his spine ▶ his の語尾の /z/ と spine の語頭の /s/ が並ぶと、後ろの /s/ が消えて「ヒズパイン」と聞こえる。
- (c) as a ▶ as の語尾の /z/と a の /ə/ がつながり「アザ」と聞こえる。



#### Jeanne Moos

ニューヨークを拠点に活躍する全国ニュースの特派員。CNN での 34 年間に、 国内および国際的な問題や画期的なニュースなどを担当。シラキュース大学 でパブリックコミュニケーションの理学士号を取得。



**Jeanne Moos:** See (1) <u>Derby</u> run. But (a) <u>if you're</u> wondering what's making the clickety-clack—it's his (2) <u>3-D-printer</u> prosthetic legs.

#### 【アメリカ英語の発音の特徴】

- (1) Derby ▶/ər/という発音。[特徴3]
- (2) 3-D-printer ▶/ər/という発音。[特徴 3]

#### 【音声変化のポイント】

(a) if you're ▶ you're の you が /jə/ と弱音で発音され、are も /ər/ と弱音で発音され、これがつながり「イフヤー」と聞こえる。

#### 【音声変化のポイント】

- (a) build it ▶ build の /d/と it がつながり「ビルディット」と聞こえる。
- (b) an astronomer ▶ an の /n/と astronomer の /ə/ がつながり「アナストロノマー」と聞こえる。

#### 1.3. イギリス英語の発音の主な特徴

#### 「特徴 1] /æ/ という発音

イギリス英語の最大の特徴としては、/æ/という発音がアメリカと比べて弱かったり、<math>/ax/という音になったりする。can'tは「カーント」と聞こえる。

#### [特徴 2] 語尾の綴り字の r を発音しない

もう一つの大きな特徴は、イギリス英語では、綴り字の r は基本的には発音しないことである。

#### [特徴 3] /əʊ/ という発音

さらに、アメリカ英語では /ov/ と発音される二重母音が、イギリスでは /ov/ のように発音されるので、know は「ナウ」のように聞こえる。

#### [特徴 4] /oː/ という発音

また、 $/\upsilon$ ə/ (poor)、/oə/ (pour) の発音が、イギリス英語ではいずれも /oz/ の音で発音される傾向がある。なので「ポー」と聞こえる。

#### [特徴 5] /t/ や /d/ という音の弾音化がない

/t/や/d/という音が、アメリカ英語のように弾音化されず、はっきり発音される。better は「ベッター」、powder は「パウダー」に、louder は「ラウダー」と聞こえる。

#### 1.4. イギリス英語を使うアンカーとレポーター



#### **Nina dos Santos**

The Business View with Nina dos Santos のホスト。Imperial College London で理学士と経済学修士を取得。英語、フランス語、イタリア語のネイティブ・スピーカーで、ドイツ語とポルトガル語も話す。



**Nina dos Santos:** The other thing people who work with me, (1) know me (2) socially, will (1) know is that I'm never (3) far from my little tablet (4) computer, and sometimes—it's (a) got a nice little keyboard that comes out—I start (b) tapping away.

#### 【イギリス英語の発音の特徴】

- (1) know ▶ /əʊ/ の発音。[特徴 3]
- (2) socially ▶/əʊ/ の発音。[特徴 3]
- (3) far ▶ 綴り字の r を発音しない。[特徴 2]
- (4) computer ▶/t/という音の弾音化がない。[特徴 6]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) got a ▶ got の /t/と a がつながって「ゴタ」に聞こえる。
- (b) tapping away ▶ tapping の /m/ が /m/ となり、away とつながり「タッピンアウェイ」と聞こえる。



#### **Matthew Chance**

モスクワに拠点を置く CNN の上級国際特派員。20 年以上にわたり、中東、アフガニスタン、ロシア、チェチェン、ヨーロッパ、極東など、CNN のグローバル・ニュース・ネットワークで主要なニュースを幅広く報道してきた。以前はロンドンで BBC ワールドサービスの放送ジャーナリストとして働いていた。University of London の School of Oriental and African Studies で考古学と芸術 (archaeology and art) の学士を取得。



**Matthew Chance:** Among the (1) most high-profile is King Abdullah of Jordan, whose nation benefits from (a) hundreds of millions of (2) dollars every year in international aid, including from the United States. The Pandora Papers allege the king funneled (3) more than \$100 million into 14 luxury (4) homes in Britain and the US.

#### 【イギリス英語の発音の特徴】

- (1) most ▶ /əʊ/ という発音。[特徴 3]
- (2) dollars ▶ イギリス英語では /ɔ/ と発音され、「ドラー」と聞こえる。アメリカ英語では「ダラー」。「1.1. アメリカ英語の発音の主な特徴」[特徴 4] を参照。
- (3) more ► /oə/ が /ɔː/ と発音され「モー」に聞こえる。[特徴 4]
- (4) homes ▶ /əʊ/ という発音。[特徴 3]

#### 【音声変化のポイント】

(a) hundreds of ▶ hundredsの/z/と、ofの/ə/がつながって「ハンドレッゾヴ」と聞こえる。



#### **Julia Chatterley**

ニューヨーク支局のアンカー兼特派員。First Move with Julia Chatterleyのアンカーを務めている。新型コロナの大流行とそれが世界中のビジネス、産業、経済に与える影響など、グローバル・ビジネス・ストーリーを CNNが報道する上で尽力。ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスで経済学を専攻し、優秀な成績で卒業した後、ロンドンのモルガン・スタンレーで金融のキャリアをスタート。その後、CNBC インターナショナル、CNN と放送業界で活躍してきている。



Julia Chatterley: And (a) one of the (b) leading names in travel and (a) one of the very first to enter the digital space is Expedia. It was once (c) part of Microsoft, way (1) back in 1996, in (d) dial-up times. Well, today, it has over 20 brands encompassing (2) hotels, vacation (2) homes, (3) car rentals and cruises. It predicts vacation deprivation will soon be replaced by a travel boom.

(4) Peter Kern is Expedia's group CEO, and he (e) joins us now.

#### 【イギリス英語の発音の特徴】

- (1) back ▶ 弱い /æ/ の発音。[特徴 1]
- (2) homes ▶/əʊ/という発音。[特徴 3]
- (3) car ▶ 語尾の綴り字の r を発音しない。[特徴 2]
- (4) Peter ▶ 語尾の綴り字の r を発音しない。[特徴 2]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) one of  $\triangleright$  one O/n/と of O/a/ がつながって「ワノヴ」と聞こえる。
- (b) leading names ▶ leading の /ŋ/ が /n/ となり、「リーディンネームズ」と 聞こえる。
- (c) part of  $\blacktriangleright$  part o /t/ と of o /ə/ がつながって「パートヴ」と聞こえる。

- (d) dial-up ▶ dial の /l/と up の / \(\Lambda\) がつながって「ダイアラップ」と聞こえる。
- (e) joins us ▶ join の /n/と us の /ə/ がつながって「ジョイナス」と聞こえる。



#### Nic Robertson

CNN 国際外交エディターで、その経験、知識、専門知識により、業界屈指の国際特派員としての評判を確立。ロンドン支局を拠点に、世界各地のテロ、戦争、武力紛争、その他さまざまな主要ニュースを取材。1990年に CNNに入社。世界中の紛争地帯や災害地での取材で、2 つの海外記者クラブ賞、ピーボディ賞 (2002)、デュポン賞 (2001)、エミー賞など多数の賞を獲得。



**Nic Robertson:** But (a) it is a measure of the alliance's infancy that sameday protests organized (b) in Australia, Taiwan, Hong Kong and Thailand in support (1) for Myanmar's residents missed (2) major coverage because Myanmar's military killings were (3) so brutal they dominated the headlines.

#### 【イギリス英語の発音の特徴】

- (1) for ▶ 語尾の綴り字の r を発音しない。[特徴 2]
- (2) major ▶ 語尾の綴り字の r を発音しない。[特徴 2]
- (3) so ▶/əʊ/という発音。[特徴 3]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) it is a  $\triangleright$  it o /t/ と is o /i/ がつながり、また is o /z/ と a o /ə/ がつながって「イティイザ」と聞こえる。
- (b) in Australia ▶ in の /n/と Australia の /ɔː/ とつながり、「イノーストレイリア」と聞こえる。



#### **Zain Asher**

ロンドン生まれのロンドン育ちのナイジェリア人。オックスフォード大学でフランス語とスペイン語を専攻。2006年にコロンビア大学の大学院でジャーナリズムの修士号を取得。メキシコ、フランス、ナイジェリアに住んで働いたことがあり、フランス語、スペイン語、ナイジェリアの方言であるイーボ (Ibo) が流暢に話せる。



**Zain Asher:** Two hundred thousand people (1) <u>actually</u> (a) <u>applied</u> (2) <u>for this</u>. But the (3) <u>catch</u> is you (b) <u>have to say</u> goodbye to everyone you love.

#### 【イギリス英語の発音の特徴】

Zain Asher の話す英語は、基本的にはイギリス英語である。しかし、 $\lceil/\alpha/$ という発音がアメリカと比べて弱い」というイギリス英語の特徴がなく、(1) actually

や (3) catch の発音では強く発音されている。一方、(2) for 0/r/ は発音されていないので、イギリス英語の特徴を反映している。

#### 【音声変化のポイント】

- (a) applied for this ▶ applied の語尾の /d/ が消失して、for が /fə/ と弱音で発音され、「アプライファジス」に聞こえる。
- (b) have to say ▶ have が /həf/ と弱音で発音され、to の /uː/ が弱音化して /ə/ となり、「ハフタセィ」と聞こえる。

#### 1.5. オーストラリア英語の発音の主な特徴

方言は地方によって分類されるより、階級や学歴で分類されることが多い。イギリスの容認発音 (RP) に近い Cultivated、これは10%の人々が話すと言われている。オーストラリアの大半の人が話す General、これが一般的にオーストラリア英語として紹介されている。また、30%の人が話すと言われている Broad とよばれる発音があり、/ai/が General より顕著に/ɔi/に近く発音される。

#### [特徴 1] /æe/ という発音

today が to die のように聞こえるのが有名だ。アメリカ英語の /ei/ がオーストラリア英語では /æe/ (「エイ」が「アエ」) と発音される。

#### [特徴 2] /ae/ という発音

アメリカ英語の /ai/ が /ae/ (「アイ」が「オエ」) と発音される。 buy が boy のように聞こえる。

#### 「特徴 3] /æo/ という発音

/av/ が /æo/(「アウ」が「アオ」)と発音される。loud は「ラオド」のように聞こえる。

#### [特徴 4] イギリス英語と同じく、綴り字のrは発音しない

#### 1.6. オーストラリア英語を使うアンカーとレポーター



#### John Vause

CNN International のジャーナリストで、CNN Newsroom の共同キャスター。アトランタ、北京、エルサレム、シドニー、メルボルン、オークランド、キャンベラ、ロサンゼルスを拠点に、過去 25 年にわたり世界中を飛び回り、30カ国以上からリポートしてきた。9.11 同時多発テロをニューヨークから報告した数少ないジャーナリストのひとり。クイーンズランド大学でアメリカ史の学士号を取得。



**John Vause:** Japan's ruling party (a) is allowing women to attend key political meetings. But if this was seen as some (b) kind of progressive (1) breakthrough, a step towards the 21st century or modernity—well, the party (2) imposed one condition which is now (3) causing (4) outrage.

#### 【オーストラリア英語の発音の特徴】

- (1) breakthrough/ei/ ▶ /æe/ という発音。「ブラエク」と聞こえる。[特徴1]
- (2) imposed ▶/æɔ/という発音。「インパオズド」と聞こえる。[特徴 3]
- (3) causing ▶/æɔ/という発音。「カォズィング」と聞こえる。[特徴 3]
- (4) outrage ▶/æɔ/という発音。「アォトレッジ」と聞こえる。[特徴 3]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) is allowing ▶ is の語尾の /z/ と allowing の /ɔ/ がつながって「イザラーウィング」と聞こえる。
- (b) kind of  $\triangleright$  kind o /d/と of がつながり「カインダヴ」と聞こえる。



#### **Michael Holmes**

CNN インターナショナルのアンカー兼特派員。 CNN Newsroom with Michael Holmes のアンカーを担当している。イラク、アフガニスタン、リビア、ヨルダン川西岸地区、ガザ地区など、数多くの紛争を取材してきた。Yale University で歴史学の学士、Medill School of Journalism より Master of Science in Journalism を取得。



**Michael Holmes:** (1) For years, his comedy kept Ukrainians laughing, (a) but now, Ukraine's comedian-turned-president has become (b) an unexpected hero, a wartime leader whose courage and sacrifice are inspiring people (2) around the world. Phil Black (3) takes a look at the unconventional (c) career arc of President Volodymyr Zelensky.

#### 【オーストラリア英語の発音の特徴】

- (1) for ▶ 綴り字の r は発音しない。[特徴 4]
- (2) around ▶/aʊ/が /æɔ/ のように発音される。「アラォンド」に聞こえる。**[特 徴 3**]
- (3) takes ▶/ei/が /æe/ と発音される。「タエクス」に聞こえる。[特徴1]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) but now ▶ but の /t/ が消えて、「バナウ」と聞こえる。
- (b) an unexpected ▶ an の語尾の /n/と unexpected の /ʌ/ がつながり「アナンイクスペクテッド」と聞こえる。
- (c) career arc ▶ career の /r/ と arc の /ə/ がつながり「カリアラーク」と聞こえる。



#### Phil Black

CNN ロンドン支局の海外特派員。ロンドンに赴任する前は、モスクワを拠点とする CNN インターナショナルのロシア特派員であった。CNN インターナショナル入社以前は、シドニーの Seven News で 7 年間、オーストラリアの最高視聴率を誇るニュース番組の特派員として、スリランカからのアジア津波を取材してきた。



**Phil Black:** Zelensky has met his foe. He (a) sat across from Vladimir Putin (b) during talks in (1) late 2019, clearly the (2) junior, vastly less experienced (3) statesmen. Now, Putin's (4) forces are coming (5) for him. This (6) moment is revealing Zelensky's character (c) as he rallies his people and the world to resist Russia's assault and save Ukraine's democracy.

#### 【オーストラリア英語の発音の特徴】

- (1) late ▶ /ei/ が /æe/ と発音される。「ライト」に聞こえる。[特徴1]
- (2) junior ▶ 綴り字の r は発音しない。[特徴 4]
- (3) statesmen ▶ /ei/ が /æe/ と発音される。「スタイツマン」に聞こえる。[特徴1]
- (4) forces ▶ 綴り字の r は発音しない。[特徴 4]
- (5) for ▶ 綴り字の r は発音しない。[特徴 4]
- (6) moment ▶/aʊ/が /æɔ/ のように発音される。「マオメント」に聞こえる。[特 **徴3**]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) sat across ▶ sat の /t/と across の /ə/ がつながり 「サタクロス」と聞こえる。
- (b) during talks  $\blacktriangleright$  during  $O/\eta/i N/2$  during  $O/\eta/i N/2$  during talks  $\flat$  during  $O/\eta/i N/2$

ントークス」と聞こえる。

(c) as he ▶ he が弱音化され /i/となり as の /z/とつながり「アズイ」と聞こえる。



#### **Rosemary Church**

北アイルランドの Belfast 生まれ。8 歳までロンドンで過ごし、その後、家族と一緒にオーストラリアに移住。Australian National University 卒。文学士。 University of Canberra の大学院でメディアと法律で修士号を取得。



**Rosemary Church:** Nearly a (1) <u>decade</u> after Indonesia's killer tsunami swept a 4-year-old girl (a) <u>and her</u> 7-year-old brother (b) <u>out to sea</u> and almost certain death, the girl is back with her parents. Our Ralitsa Vassileva brings us an (2) <u>amazing</u> story of faith, survival and love.

#### 【オーストラリア英語の発音の特徴】

Rosemary Church の話す英語は、オーストラリアの中でも cultivated に属す英語で、イギリス英語に非常に近い英語である。そのため、先に上げたオーストラリア英語の general の特徴が現れていない。例えば (1) decade は、general では / dekærd / と発音されるが、彼女の発音を聞くと / dekeid / となっている。同じように (2) amazing の発音も / æe / でなく / ei / となっていて、一般に言われるオーストラリア英語の特徴はこの人の発音からは察知できない。

#### 【音声変化のポイント】

- (a) and her ▶ and が弱音で /ənd/ と発音され、her も弱音で /ər/ と発音されているので「アンダー」と聞こえる。
- (b) out to see ▶ out の /t/ が消えて、後ろの to の /tuː/ が /tə/ と弱音化され、「アウタスィー」と聞こえる。

#### 1.7. カナダ英語の発音の主な特徴

発音の面から見るとカナダ英語、特にカナダ西部の発音はアメリカ英語とほとんど同じだと言ってよい。アメリカ英語と同じように/æ/という発音をしているし/r/を響かせて発音する。カナダ東部ではイギリス英語に近い発音も残っている。他の英語で見られない特徴としては、Trontoという地名をアメリカ英語では/tərontou/と発音するが、カナダ英語では/tərono/という風に/t/が/n/にかわる。

#### 「特徴 1] /æ/ という発音

アメリカ英語の /æ / と同じように発音する場合と、/a / と発音する場合がある。camera, advance, language, magazine のように、/m / n / n / g / という音の前では、/æ / と発音されるが、他の音の前では /a / と発音される。ask や last は /ask/, /last/ と発音される。

#### 「特徴 2] /a/という発音

アメリカ英語の / a / という発音が、 / r / の前では / ɔ / になる。 lot や forget は / a / という発音だが、 sorry や borrow はアメリカ英語と違い / sɔri/, / bɔrou / という発音になる。

#### 1.8. カナダ英語を使うアンカー



#### Paula Newton

カナダを本拠地とする CNN の国際特派員。2005 年に CNN に入社する以前は 12 年間カナダの CTV のアナウンサーをしていた。 CTV ではモスクワ支局長やオタワの国情特派員などをしてきた。 オンタリオの McMaster University で経営管理学(国際金融)で修士号を取得。オタワの Carleton University よりジャーナリズム・政治学名誉学士号を取得。 英語、フランス語、イタリア語を駆使し、ロシア語やスペイン語も話せる。



**Paula Newton:** Now, there is more heartbreak for the people in Ukraine as they flee their homes. Many (1) have to decide whether to leave their beloved pets behind or (a) bring them along (b) on a difficult journey. CNN's Sara Sidner talks to an (2) animal-rescue shelter in Poland taking in so-called pet refugees.

#### 【カナダ英語の発音の特徴】

- (1) have ▶ /v/ という音の前なので、/æ/ という発音でなく /a/。[特徴1]
- (2) animal ▶/æ/という発音。[特徴1]

#### 【音声変化のポイント】

- (a) bring them along ▶ bring の /ŋ/ が /n/ となり、them の /m/ と along の /ə/ がつながり、「ブリンゼマローン」と聞こえる。
- (b) on a ▶ on の /n/ と a の /ə/ がつながり、「オナ」と聞こえる。



# **Ukraine's Comedian-turned-president**



ロシアによる軍事侵攻のさなか、現職大統領としてウクライナを率いるヴォ ロディミル・ゼレンスキー。一躍時の人となったその人物を、元駐ウクライナ 米国大使はどう評価するのか?



#### 【聴き取りのポイント】

次の文を聴いてみよう。



- 1. For years, his comedy kept <u>Ukrainians</u> laughing, but now, <u>Ukraine's</u> comedian-turned-president has become an unexpected hero.
- 2. Many wondered whether <u>Volodymyr Zelensky</u> had what it took to lead his country

#### ポイント

下線部(地名・人名)をよく聴いて、実際に発音してみよう。

#### 【内容理解のポイント】

次の文を考えてみよう。

Zelensky has provided perhaps the most memorable line<sub>(1)</sub> of the war so far: "The fight is here<sub>(2)</sub>; I need ammunition, not a ride (out of Kiev)."

#### ポイント

- 1. 下線部 (1) を訳してみよう。
- 2. 下線部(2)では、何が言いたかったのかを考えてみよう。



# **Words and Phrases to Study**

ammunition elevate insistent resolve aggression inspire blatant corruption iconic foe

# **Definition**

ammunition	1.	a supply of bullets and shells
	2.	relating to someone famous, who is admired by many people, and is thought to represent an important cause, idea, or kind of performance or distinct and at- tractive self-presentation
	3.	an enemy or opponent
	4.	to fill someone with a powerful urge to do something that is often creative, or innovative
	<b>5.</b>	to raise or lift to a higher position
	6.	the act of attacking a country, especially when that country has not attacked first
	7.	firm determination to do something
	8.	done openly and unashamedly
	9.	dishonest conduct by those in power, typically involving bribery
	10.	continuing in a prolonged and demanding way

# **Examples**

1.	Russian factories worked night and day to supply the front with the tanks and <u>ammunition</u> they would need for the battle.
2.	Having made our decision, we of this country's government will now pursue our aims with firm and with determination.
3.	As a result of armed by Russian forces, over 100 children have died and more than 130 have been injured.
4.	Of those that remained, a fortunate and opportunistic few were to positions in senior management.
5.	His values and philosophy have a whole, later generation of environmentalists.
6.	We are betrayed not by an enemy or a, but by our nearest and dearest, or, at least, by our normally reliable friend.
7.	A NATO chief has severely criticized the Russian attack on Ukraine as a ' violation of international law'.
8.	Finally, the management found it impossible to continue to ignore his demands for a raise.
9.	, taking bribes, and failure to declare a conflict in interests all constitute contempt of the law.
10.	Diana, Princess of Wales, was possibly the most woman of the previous century.



「天使の落書き」という古いメロディーがある。フランス語では Aime ceux qui t'aiment (「汝を愛する者たちを愛せ」)というタイトル。フランス語の歌詞の中には、最近毎日のように耳にする「ウクライナ」が出てくるので、よく調べてみると、「ウクライナのたくさんの平原の中、家々の灰色の壁に落書きがある。(中略)「愛している」という落書きの上に苦難が雨を降らせたとしても、あなたはあなたを愛する人たちを愛しなさい」とある。ウクライナの平原をイメージしつつ、残酷な現状に歌詞を重ね合わせると、胸が締めつけられる。しかもロシア語が原曲だそうで、複雑な思いが募る。



#### Fill in the blanks with suitable words.

#### Michael Holmes (Anchor):



For years, his comedy kept Ukrainians laughing, but now, Ukraine's comedian-turned-president has become an unexpected hero, a wartime leader whose courage and sacrifice are inspiring people around the world. Phil Black takes a look at the unconventional career arc of President Volodymyr Zelensky.

#### Phil Black (Reporter):



There's one really good reason why, even in peacetime, many wondered whether Volodymyr Zelensky had what it took to lead his country: his preparation for the job was *pretending* to lead his country.

	in the popular Okrain	nan 1 v	snow .	servant oj i	<i>ne Peopie</i> , ne p	ıayed
(1)	(2)	(3)	,	a teacher	suddenly ele	vated
to	the highest office after	a priva	te ran	t about co	rruption goes	viral.
In	real life, his political p	oarty (4)_		(5)	(6)	
(7)	(8)	(9)	;	as its own.		
	Zelensky's showbiz	career	was	(10)	(11)	
(12)	(13)	(14)		_, includir	ng playing Pad	ding-
to	on Bear in the movie fra	nchise's	Ukra	inian relea	ase. Somehow	, that
pa	ath has led him to the	role of w	vartim	e presider	nt at a perilou	s mo-
m	ent for his country.	- 1	4	2	The same of the sa	

Unit 1: Ukraine's Comedian-turned-president

15

20

(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	
(20)	he was an un	likely pr	esidential car	ndidate and he is	a
thoroughly i	mprobable war	rtime lea	der?		
John Herbst (forn	ner US ambassad	or to Ukrai	ne):		
I think th	nat is fair to sa	y. He's a	a man of extr	aordinary achiev	e-
ments and c	apabilities.				
Phil Black:					
Capabiliti	es widely notic	ed throu	gh his recent	example of leade	er-
ship. Zelen	sky's videos fro	om the st	creets of Kyiv	are being watche	ed
everywhere-	–calm, determ	nined, in	sistent the wo	orld must do mor	e.
And he's pro	wided perhaps	the most	memorable li	ne of the war so fa	ır,
responding	to a U.S. offer	(21)	(22)	(23)	
(24)	(25)	Kyiv wit	h: "The fight	is here; I need an	n-
munition, no	ot a ride.				
John Herbst:					
And (26)	(27)		(28)	(29)	
(30)	that courage	is appre	ciated and ha	as strengthened h	is

## Phil Black:

aggression.

He could personally make a difference to the outcome, you believe?

own people and their resolve to deal [with] this...this act of blatant





20

#### John Herbst:

Oh, there's no doubt about it. Look, he's now an international hero, a living symbol of (31)\_\_\_\_\_\_ (32)\_\_\_\_\_\_ overwhelming odds.

Phil Black: 5



In an exclusive interview with CNN's Matthew Chance, Zelensky played down the personal risks and hardship he's enduring.

#### Volodymyr Zelensky:

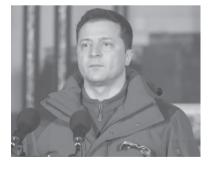
I'm the president of Ukraine, and I'm not iconic. I think Ukraine is iconic. I always was sure in it, and I knew it always. I knew it, that Ukraine is [a] special country. Ukraine is the heart of Europe.

#### Phil Black:

Zelensky has met his foe. He sat across from Vladimir Putin (34) \_\_\_\_\_\_\_ (35) \_\_\_\_\_\_\_ (36) \_\_\_\_\_\_\_ (37) \_\_\_\_\_\_\_ 2019, clearly the junior, vastly less experienced statesmen. Now, Putin's forces are coming for him. This moment is revealing Zelensky's character as he rallies his people and the world to resist Russia's assault and save Ukraine's democracy.

Phil Black, CNN, London.

(March 3, 2022)





Unit 1: Ukraine's Comedian-turned-president

#### Notes -

#### p. 5

- (l. 3) **A-turned-B:** A から転身した B (l. 5) **unconventional:** 型破りの (l. 6) **career arc:** キャリアの軌跡、道筋 (l. 9) **have what it takes to do:** ~するのに必要な資質がある
- (l. 10) **pretend to do:** ~するふりをする (l. 14) **rant:** 熱弁、まくし立てること
- (l. 14) go viral: 〈情報がネットで〉 急速に広まる (l. 17) showbiz: = show business
- (l. 19) franchise: (映画などの) シリーズ

#### p. 6

(l. 6) **capability:** 能力、才能 (l. 10) **calm:** 冷静な、落ち着いた (l. 17) **appreciate:** ~ を高く評価する

#### p. 7

8

- (l. 4) overwhelming odds: ごくわずかな勝算 (l. 6) exclusive: 独占的な
- (l. 7) play down: ~を軽く扱う、強調しない (l. 7) endure: ~に耐える
- (l. 11) the heart ...: ~の神髄 (l. 17) rally: (共同の目的のために) ~を奮起させる
- (l. 17) assault: 攻撃





## **Judgments to Make**

- [T/F] 1. Volodymyr Zelensky, now President of Ukraine, used to be a professional comedian.
- [T/F] 2. In a popular Ukrainian TV show, Zelensky played the role of a teacher, who suddenly became President.
- [T/F] 3. Although he was a comedian, everyone believed that he would be a future Ukrainian President.
- [T/F] 4. When offered a ride out of Kyiv, he said he instead needed ammunition, which showed his resolute determination to continue the fight against Russia.
- [T/F] 5. Zelensky's courage is not welcomed by his own people.
- [T/F] 6. In an interview with CNN, Zelensky emphasized his own personal risks and hardships in order to win admiration from the rest of the world.
- [T/F] 7. Putin and Zelensky have never met face-to-face.
- [T/F] 8. Although less experienced than Putin, Zelensky is showing genuine strength of character as he leads the fight against the Russian forces.



# **Partial Composition**

- 1. 2021年の東京オリンピックが成功だったと言える立派な理由が一つあります。
  \_\_\_\_\_\_ the Tokyo Olympics in 2021 were successful.
- **2.** あなたが保守派であろうと、リベラルであろうと、あるいはその中間であろうと、投票することがこの国の将来に違いをもたらすのです。

Whether you're a Conservative, a Liberal, or somewhere in between, \_\_\_\_\_\_ to the future of our country.